

山口情報芸術センター [YCAM] ワークショップ

ワイカム スポーツ リサーチ プロジェクト
YCAM Sports Research Project

「YCAMスポーツハッカソン2017」+「第2回 未来の山口の運動会」

2017年11月3日(金)～5日(日) ※「第2回・未来の山口の運動会」は最終日に開催
山口情報芸術センター [YCAM]

スポーツは作れる！—観戦・プレイだけではない、未来のスポーツが山口で誕生する

山口情報芸術センター [YCAM] では、新しいスポーツの形や作り方、楽しみ方を実践する合宿形式のワークショップ「YCAMスポーツハッカソン2017」と、そこで生まれたスポーツに触れる「第2回 未来の山口の運動会」を開催します。

メディア・テクノロジーの発展はスポーツにも影響を及ぼしており、東京オリンピックを前に、国内外でテクノロジーとスポーツの融合を図る取り組みが数多く見られるようになりました。YCAMでもこうした状況を背景に、これまでにないスポーツの楽しみ方を、メディアテクノロジーを軸に切り開いていく研究開発プロジェクト「YCAMスポーツ・リサーチ・プロジェクト」を実施しており、今回のイベントもその一環として実施するものです。

このイベントでは、運動会やテクノロジーの専門家を講師に迎え、開発（デベロッパ）と実践（プレイ）を繰り返す「デベロッパプレイ」と呼ばれる行為を中心にスポーツをつくり、楽しんでいきます。

高度情報化社会における新たな身体像やコミュニティのあり方を、「スポーツ」という多くの人にとって身近な活動を通して追求するこのイベントに、是非ご参加ください。



YCAM
スポーツハッカソン
2017



「YCAMスポーツハッカソン2017」のメインビジュアル

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

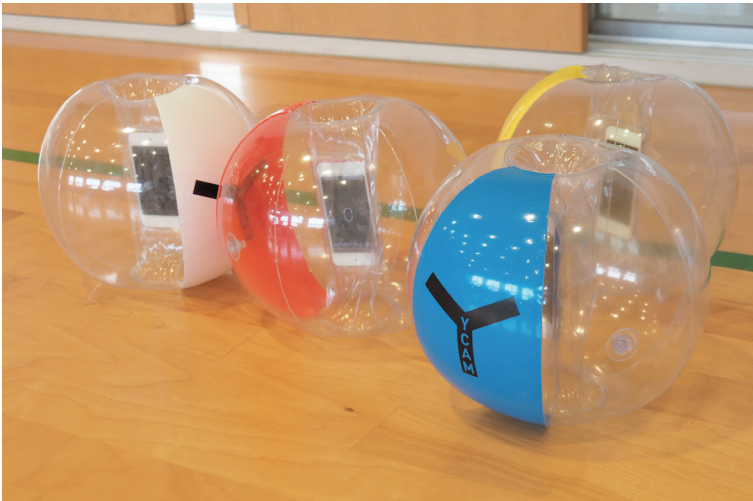
TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



メディアテクノロジーがもたらすスポーツの変容—YCAMスポーツ・リサーチ



YCAMが開発したスマートフォンを埋め込んだビーチボール型ツール「YCAMボール」
(2016年/撮影: 田邊アツシ)

映像やネットワーク、コンピューターなどを始めとするメディア・テクノロジーの発展がもたらす影響は、スポーツも無縁ではありません。

例えばプロスポーツの現場では、試合状況のリアルタイム分析、トレーニングの効率化、人の目では判断できないような細かな判定、AR技術を導入した試合中継などが実現しています。こうした状況は新しい戦術の発案や、選手の身体能力/適応力の向上といったスポーツの高度化と同時に、人々のスポーツ観の変化にも繋がっています。また、安価なプロトタイピングシステムや、クリエイティブコーディングの普及により、テクノロジーとスポーツを組み合わせる新たなスポーツをつくる、あるいはビデオゲームをスポーツとして捉える「エレクトロニック・スポーツ」といった潮流も生まれており、2020年の東京オリンピックに向けて盛り上がりを見せています。

こうした状況のなか、YCAMも2015年にスポーツに関する研究開発プロジェクトを立ち上げました。それが「YCAMスポーツ・リサーチ」です。このプロジェクトでは、メディア・テクノロジーが持つ「改変可能性」に着目し、それらを用いた「新しいスポーツ」の作り方/楽しみ方を、スポーツやテクノロジーに関する外部の団体と協力しながら実践するとともに、そのためのプラットフォームを形成しています。今回開催する「YCAMスポーツハッカソン2017」と「第2回 未来の山口の運動会」は、その一環として2年ぶりに実施します。

あなたのイメージが180°変わる！一超・最先端の運動会「未来の山口の運動会」



2015年に開催した「未来の山口の運動会」の様子（2015年／撮影：田邊アツシ）

2015年にYCAMで開催した前回の「スポーツハッカソン」では、大学教授、栄養士、プログラマー、手品師、ゲームクリエイター、エンジニアなど、さまざまなバックグラウンドを持つ参加者が全国から集結。合計10種目以上の運動会種目が誕生し、最終日の「未来の山口の運動会」では、山口市民をはじめとする200名以上の参加者とともに実際に競技を行いました。そのふたつのイベントが今回、2年ぶりに山口に帰ってきます。

「スポーツハッカソン」では、開発（デベロップ）と実践（プレイ）を繰り返す「デベロップレイ」と呼ばれる制作手法を中心に、2日間に渡って、頭と身体をフル回転させながらスポーツをつくっていきます。新競技の開発に使用するツールは、大縄、大玉、障害物競走セットなど、運動会でおなじみのツールのほかに、YCAMが開発したオリジナルのツールも登場。続いて開催する「未来の山口の運動会」での実施を念頭に、多くの人々が楽しめる競技の開発を目指します。

「未来の山口の運動会」では、スポーツハッカソンで開発した種目を、チームに分かれて、勝敗を競っていきます。学校や地域でおこなわれる運動会とは一味違う、さまざまなアイデアが詰め込まれた未来の運動会を楽しんでください。優勝チームには賞品もあるかもしれません。

講師に迎えるのは、テクノロジーやゲーミフィケーション、イベント運営のプロフェッショナルたち。よりスケールアップしたイベントにぜひご期待ください。

■ 西翼（にし・つばさ）

1983年、和歌山県生まれ。一般社団法人運動会協会理事。2017年3月まで、山口情報芸術センター [YCAM] にキュレーターとして在職しており、2015年に開催した「YCAMスポーツハッカソン」と「未来の山口の運動会」では、ディレクションを担当。現在はスポーツとテクノロジーを通じた人材育成プログラム、イベントなどを企画している。

■ 犬飼博士（いぬかい・ひろし）

ゲーム遊びの研究者。王子の遊び総合研究所、所長。一般社団法人運動会協会理事。2013年のYCAM10周年記念祭にて「スポーツタイムマシン」を安藤僚子らとともに展示。つながりと笑顔を生むツールとして、ゲームとスポーツに着目。スポーツとITを融合した作品発表、大会運営等を手がける。現代的なスポーツマンシップとしてスペースマンシップを提唱。人工知能を巻き込んだ次世代の「遊び」を研究開発中。

■ 運動会屋（うんどうかいや）

各種スポーツの大会・イベントの企画運営、企業向けの研修や福利厚生事業の請負などをおこなう。運動会の企画運営をおこなう「運動会屋」として、2016年は210件の運動会をプロデュース。近年は海外展開も盛んにおこない、インド、タイ、アメリカなどで運動会を実施し、注目を集める。

■ YCAM インターラボ

YCAMの内部に設置された研究開発チーム。キュレーター、エドューケーター、エンジニア、デザイナーなど、多彩なスキルを持つ20名程の常駐スタッフにより構成され、市民やアーティスト、研究者、外部のエンジニアたちとともに、コンセプトづくりから作品制作、ワークショップの開発まで、YCAMのさまざまな事業を主導している。

スポーツ×ICT技術×プログラミング技術—育成と平行した実践と実装



ICT人材育成の一貫としておこなった「スポーツ・ツール・ハッカソン」の様子(2017年/撮影:古屋和臣)

2015年から始まった「YCAMスポーツ・リサーチ・プロジェクト」では、「YCAMスポーツハッカソン」や「未来の山口の運動会」を通じて、スポーツツールの開発、種目（コンテンツ）の開発をおこなってきました。

YCAMでは、本年度から「スポーツ」というカテゴリーの中で、ICT技術やプログラミング技術を応用、実践することでより具体的に実行力のある知見を参加者に提供することを目指す人材育成をおこないます。

プログラミング人材育成では、主に小学生や中学生を対象に、YCAMが2016年から実施する「スポーツハッカソン for Kids」を発展させ、デジタルスポーツの操作、調整を通じて、プログラミングの根本に触れる機会をワークショップ形式で提供します。

ICT人材育成では、大学生や社会人を中心にスマートフォンや小型のコンピューターなどを使いながら、センサーや通信技術がどのようにスポーツに使用していくかを検討していく過程で、既存のアイデアに縛られない、自由な構想力を養い、テクノロジーとスポーツの融合に必要な思考と試行の方法を実践を通して体得していくことを期待します。

本プロジェクトでは、育成した人材が活躍できる受け皿を創出していくことも視野に入れ、企業向けのレクリエーション・コンテンツなど、ビジネスに参画していくことを最終的な目標にしています。

開催概要

YCAMスポーツハッカソン2017

2017年11月3日(金)～5日(日)

3日13:00～19:00 / 4日10:00～19:00 / 5日8:00～20:00

山口情報芸術センター [YCAM]

※要申込(申込方法は右欄参照)

講師：西 翼、犬飼博士、運動会屋、YCAM InterLab

参加費：3,000円(交通費、宿泊費、食費などは別途参加者が負担)

定員：30人(応募多数の場合、選考します)

応募期間：9月1日(金)～30日(土)

対象年齢：中学生以上(未成年者は保護者の許可が必要です)

お得な宿泊パック(参加費+宿泊費)：9,000円(男女別相部屋、朝食+夕食付き、YCAMと宿泊所間の送迎付[宿泊先：紅花舎])

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

協力：一般社団法人運動会協会

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]

関連イベント

第2回 未来の山口の運動会

「YCAMスポーツハッカソン2017」で生まれた新しい運動会の種目を山口市民をはじめとした一般の人々を招き、みんなでプレイします。

日時：11月5日(日) 9:00～18:00 無料(※要申込)

会場：山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

対象：小学生以上

定員：200名(先着順)

※定員に達し次第受付終了

※スポーツ・ハッカソン参加者は申込不要

持ち物：運動しやすい服装、運動靴、タオル、飲み物、お弁当

「YCAMスポーツハッカソン2017」
申込方法

受付開始日：9月1日(金)

下記ウェブサイト内に用意された申込みフォームに必要事項をご記入ください。

※申込締切：9月30日(土)

URL：

www.ycam.jp

「第2回 未来の山口の運動会」
申込方法

受付開始日：9月11日(月)

YCAM1階事務所、もしくは下記ウェブサイト内に用意された申込みフォームに必要事項をご記入ください。

URL：

www.ycam.jp